

参加
無料

下限数量以下の 非密封RI使用に関する ポイントと実施例

どこで
使用できるの？

どんなときに
使用できるの？

どのように
管理するの？

日時： 2018年7月6日（金） 13:00～15:30

場所： 東京大学弥生講堂一条ホール（文京区弥生1-1-1）

座長 都筑 幹夫 氏（東京薬科大学名誉教授）

- (1) 許可事業所における管理区域外での下限数量以下の非密封RI利用
北岡 麻美 氏（日本アイソトープ協会）
- (2) 管理区域外における非密封放射性同位元素の使用
- 慶應義塾大学医学部の実施例およびその失敗 -
井上 浩義 氏（慶應義塾大学医学部）
- (3) 学生実験における
下限数量以下の非密封放射性同位元素の管理区域外使用
藤崎 真吾 氏（東邦大学理学部）
- (4) 下限数量以下非密封RI取扱いを利用したヒトRI臨床試験
根本 裕之 氏（積水メディカル株式会社）
- (5) ゲルマニウム半導体検出測定装置の校正等の事例
武田 智津子 氏（東京ニュークリア・サービス株式会社）

詳細はコチラからもご覧いただけます。

https://www.jrias.or.jp/isotope_conference/symposium/index.html

主催：公益社団法人日本アイソトープ協会

